

(様式 3)

政務活動(参加・実施)報告書

令和 6 年 3 月 15 日

会 派 \_\_\_\_\_ 会派市民 \_\_\_\_\_

参 加 者 \_\_\_\_\_ 桜井 忠 \_\_\_\_\_

政務活動先 (目的地)	札幌市				
開催団体等	北海道有志僧侶の会				
政務活動期間	令和 6 年 2 月 25 日				/ 日間
政務活動項目 (名称等)	第 1 部 映画「ラストホープ」鑑賞。 第 2 部 ワクチン諸問題に 深く切り込む 3 名のスペシャリストによる特別講演会				
政務活動参加者	桜井 忠				
					計 ) 名
全体参加者数	約 300 名				
政務活動の目的・結果等の概要・所見	別紙のとおり				
	資料名(会派保管)	ラストホープ資料、操られる日本資料、緊 急事態条項の危険性について資料、全国有 志医師の会資料、船瀬俊介資料			

会派内回覧								
-------	---	---	--	--	--	--	--	--

## 「ラストホープ」上映会 令和6年2月25日

- ① ファイザーがアメリカの裁判所に提出された副反応報告は千数百の症例があったと聞いている。
- ② 従来の鶏卵法ではなく、全く初めての遺伝子法。mRNAを使ったワクチン。
- ③ 酸化グラフェンが検出されている。しかし製薬会社は酸化グラフェンを入れているとの報告はない。
- ④ 何の治験かはわからない仕組みになっている。
- ⑤ コロナが特別な病気ではない。インフルエンザと同等の危険性。しかしワクチン接種後の死人の数は、数百倍。
- ⑥ 世界の権力機構。ハザールマフィア（金融支配体制）。ジョージアガイドストーンに影られている事実がある。アングロサクソンの考え方。世界人口を5億にする。
- ⑦ 5Gの問題。酸化グラフェンのアンテナにして稼働する。
- ⑧ ハザールマフィアが世界を掌握し続けるために、起こした作戦。2010年のロックステップ（ロックフェラー財團の世界オペレーション計画）に書いてある。
- ⑨ ワクチンを打つと、赤血球が通常バラバラなものが固まってしまう。それによって抹消まで血液が回っていかなくなる。
- ⑩ 金融世界が世界を動かしている。ロスチャイルド、ロックフェラー。その下に5大国の大統領があり、その下の日本国首相や経済界、金融資本家がいる。
- 11 ヤップ遺伝子を日本人は持っている。自分を捨て、他人に尽くすことができる遺伝子。大和心。イザヤ期に書いてある。イザイア・ナギード

## 藤江成光

- ① 予防接種健康被害救済制度
- ② 救済制度認定。これまでのワクチン、3,642件。新型コロナワクチン 6,276件。まだ審査されていない、申請していない件数がある。
- ③ 死亡認定数。これまでのワクチン、158件。新型コロナワクチン、463 件。
- ④ 突然死も増えている。
- ⑤ 副反応被害報告、死亡。2,168人。99.4%評価不能。
- ⑥ 3億6千万円→394億1千万円増=397億7千万
- ⑦ 市役所の使命。豊川市。打っている人88%、非接種者12%。
- ⑧ あま市接種当日の死亡0、翌日4人、うち3人が同じロット番号。4日後2 人
- ⑨ 尾張旭市。当日1人、翌日1人、同じロット番号。
- ⑩ A市(不明)、当日0、翌日3人、同じ日に亡くなる。ロットも同じ。

## 藤沢明徳 全国有志医師の会会長

- ① ワクチン接種後症候群の起こる原因を考える。
- ② mRNA-LNPは血流によって全身に行き渡る。
- ③ mRNA-LNPは非選択的に細胞に取り込まれ、スパイクタンパクを産生 する。
- ④ スパイクタンパクの直接的な毒性。
- ⑤ 脂質ナノ粒子の毒性・炎症誘発活性。
- ⑥ mRNAワクチンの免疫のしくみによるもの。
- ⑦ 代表的な症状、ワクチン後遺症と、コロナ後遺症はほとんど同じ。同じ 機序でおこるから。
- ⑧ 治療実際。症状緩和は足りない栄養素を補充するのが原則。
- ⑨ 世界を検索すると3,071件の副作用論文が出ている。しかし、検索に ヒットしない論文もある。過激な内容だとして出版を止められる。